



新年明けましておめでとうございます。今年もリバーキーパーズの皆様方に皆様にとって、より佳き年であることをお祈りしています。

今回は、「危機管理型ハード対策」と「河川愛護モニターの募集」についてお知らせします。

キーワード：危機管理型ハード対策

○概要

平成27年9月関東・東北豪雨を踏まえ、国土交通本省では、全国の国管理河川において新たに協議会を設置して減災のための目標を共有し、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進する「水防災意識社会再構築ビジョン」を策定しました。

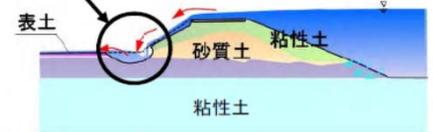
土器川では、平成28年8月29日に「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく土器川の減災に係わる取組方針をとりまとめました。この取組方針の中で、「危機管理型ハード対策」として、堤防の決壊までの時間を少しでも引き延ばす対策を、今後概ね5年間で実施します。

土器川の危機管理型ハード対策の実施区間は、下図の飯野箇所および土器箇所の2.8kmを実施していく予定です。

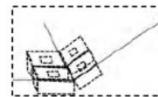


堤防裏法尻の補強

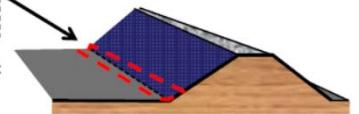
裏法尻をブロック等で補強し、越水した場合には深掘れの進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす



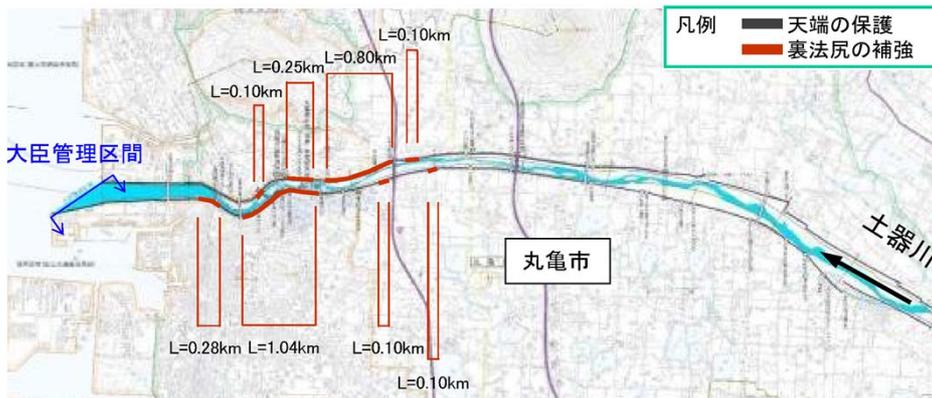
堤防裏法尻をブロック等で補強



※ 具体的な工法については検討中



土器川の危機管理型ハード対策 位置図



※この地図は国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものを一部転載したものである。(承認番号 平20 四複、第69号)

※具体的実施箇所等については、今後の調査検討や、洪水被害の発生状況等によって変わる場合があります。
※危機管理型ハード対策と併せて、住民が自らリスクを察知し、自主的に避難できるようなソフト対策を実施予定です。
※表示されている各対策の延長計については、四捨五入の関係で概要図と合致しない場合があります。
※今後概ね5年間で対策を実施する区間を記載しています。

平成29年度 土器川「河川愛護モニター」応募用紙

① 住 所	〒
② 氏名 (ふりがな)	
③ 生 年 月 日	
④ 性 別	
⑤ 電 話 番 号	※自宅・携帯どちらでも可
⑥ 職業(勤務先)	
⑦ 所属する団体等があればその組織名と役職 (〇〇町自治会役員等)	
⑧ これまでに自治会等の地域に密着した活動へ参加した経験	
⑨ 応募理由 (できるだけ具体的に記入をお願いします)	
⑩ 過去の河川愛護モニターの経験	

(①～⑩を記入して応募下さい。)

※ 記入していただいた個人情報や内容は、平成29年度「河川愛護モニター」の選定及び国土交通省からのお知らせ以外には使用致しません。